

2026年度 第2回 藤沢市立六会小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年9月16日 16時～17時
場 所 藤沢市立六会小学校 図工室

出席委員	大野 とも子（会長・学識経験者） 岩並 裕子（副会長・六会小学校校長） 五十嵐 直美（地区青少年育成協力会委員） 狩野 和子（民生児童委員） 鈴木 真季（保護者委員） 田口 由美子（地区青少年育成協力会委員） 竹内 一真（多摩大学教授） 廣田 きよみ（湘南台地区民生委員） 松谷 シゲ子（地区社会体育協議会委員） 鎌田 憲章（六会小学校教頭） 口羽 佑昌（六会小学校教諭） 出席委員：11名 欠席委員：2名 江添 達男（六会市民センター長） 立貞 英司（六会小学校おやじの会代表） 傍聴人：なし
次第	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 議 題 ① 学校の現状と課題について（学校長） ② 地域とのつながりを探ることについて ③ 学校運営協議会で取り組めることについて ④ その他 4. 連 絡 今年度の会議日程（予定） 5. 閉 会
協議内容	① 学校の現状と課題について（学校長） 岩並校長： ● 学校全体が落ち着いている。高学年の姿が全体の手本になっている。 ● 欠員の補充に育児短時間勤務の教員が勤務体制を変えて当たっている。 ● PTA がない分、地域と学校、保護者同士のつながりに課題を感じている。 大野委員長：教科担任制の導入はとても良い効果が期待できる。複数教員で多面的に児童を見ることや教員の授業準備の負担軽減になっている。 廣田委員：教員の負担の偏りが心配だ。無理をして勤務している先生はいないのか。 岩並校長：全員ががんばっているが、無理をしないように声を掛け合ったり相談したりしている。 鈴木委員：思春期の女子は女性が担任だったり教科担当だと相談しやすい。教室棟が離れ

ている物理的な面も解決が期待できる。

② 地域とのつながりを探ることについて

鎌田教頭：下記の事項の取り組み事例を藤沢市教育委員会がまとめた。

ゲストティーチャー

学習サポート

体験・交流・イベント

行事・生活の支援

子どもの安全対策

不登校支援・居場所づくり

大野委員：ゲストティーチャーは三社連携の一環としても実施している。

鈴木委員：先生方の方で真似したいことがあるか

岩並校長：児童の描いた絵を地域の施設に展示してもらっていること。おはようボランティアさんとの挨拶がしっかりと出来るようにするため、名札の缶バッジを取り付けることなどが考えられる。

大野委員長：六会小学校の児童を地域の皆さんに知っていただくこと、安心して関われるようになることについて進められたらと思う。

五十嵐委員：放課後の体育館の開放は例えば、地域のお祭りでソーラン節を踊る練習の場にするなど。下校時、天神小学区付近ではガードレールがないので車道に出てしまう児童がいて危険だと感じる。

大野委員長：市民センターに申し入れて、コムスクで青パトの活動範囲を広げたらよいのではないかな。

五十嵐委員：講習受けて資格を取れるので先生方も取ったらどうか。有資格者が1名いれば青パトは出動できる。

田口委員：子供だけでなく大人も気を付ける効果がある。

大野委員長：おはようボランティアの状況は。

鎌田教頭：現状4名と少ない状況。高齢化も影響している。昨日（9月15日）呼びかけただけで効果を期待している。

狩野委員：いつ、どこで、どれだけの頻度で実施しているのか。

岩並校長：特別な決まりはない。ボランティアでもあるので、各人の可能な範囲でお願いしている。

狩野委員：場所もどこでもよいのか。

岩並校長：どこでも可能。

狩野委員：周知が行き届いていないようなので、声掛けをしてみる。

大野委員長：皆さんで声掛けをお願いしたい。

鈴木委員：PTA が解散して年月が経つので、PTA があった時代を知らない保護者が多いため、活動の見える化、参加者の募集をねらい、小学校保護者活動ガイドを作成した。

岩並校長：徐々に、各活動団体に地域住民も巻き込んでいきたい。

大野委員長：PTA がなくなって、地域だけで活動していたら続かない。地域が保護者を巻き込んでいくことが大切。具体的なアイデアを次回持ち寄ってほしい。

五十嵐委員：運動会の誘導・警備の人数は足りているのか。

岩並校長：おやじの会の20名弱の方々を中心に実施しようとしている。

③ 学校運営協議会で取り組めることについて

岩並校長：運営協議会の開始が16時なので子ども達の様子をご覧いただけていない。子ども達の様子をご覧いただきたい。

大野委員長：学校評価にもつながるので、年に一度程度、子ども達の様子を見たい。

岩並校長：評議員の皆様を子ども達にも紹介したい。

大野委員長：サポーター章についても次回議題としたい。

④ その他

五十嵐委員：校門を施錠するようになって、子どもが閉じ込められるなどのトラブルは起きていないか。

	鎌田教頭：１６時３０分になったら校庭にいる児童には下校を促している。１６時３０分に下門（南門）を施錠し１７時になったら上門（北門）を施錠している。 大野委員長：今後は上門へ誘導する。
--	---

次回開催日程予定 ２０２６年１１月６日(金) １６時～
場所 藤沢市立六会小学校 図工室